



福岡教育大学大学院 教育学研究科 教育科学専攻

「学校現場での教育課題を解決できる研究力」の育成

教育科学専攻の概要

教育科学専攻では、学校教育の諸課題を見据えて、学校現場での実践を総合的に構築し、教育課題を解決できる研究力の育成を目指します。

そのため、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員や大学教員を志望する者及び現職教員や教育行政の指導主事等に、学校教育活動の充実に資するよう教育課程、授業、学級経営等の改善にかかる研究力・指導力の基礎となる知識・技能の習得を目指します。

学校教育創造コース

学校教育学領域

生活科・総合的学習教育学、道德教育実践学、乳幼児教育、人権教育学、国際相互理解教育、生涯学習、メディア教育、教育哲学、教育史、教育方法学、教育社会学、教育制度学

教育心理学領域

教授・学習心理学、社会心理学、臨床心理学

特別支援教育領域

特別支援教育

教科教育創造コース

国語教育領域

国語科教育、国語学、国文学、漢文学

社会科教育領域

社会科教育、歴史学、地理学、法学、政治学、経済学、社会学、哲学・倫理学、国際関係論、国際協力論

数学教育領域

数学科教育、代数学、幾何学、解析学、応用数学

理科教育領域

理科教育、物理学、化学、生物学、地学

音楽教育領域

音楽科教育、演奏学(声楽)、演奏学(器楽)、音楽学、作曲

美術教育領域

美術科教育、絵画、彫刻、構成デザイン、工芸、美術史・美術理論、書道教育、書道史、書道

保健体育領域

保健体育科教育、体育学、運動学、健康教育学

技術教育領域

技術科教育、技術科学

家政教育領域

家庭科教育、家政学

英語教育領域

英語科教育、文学と文化、言語とコミュニケーション

各コースのカリキュラムは次のとおり開設されます。

学校教育に関する科目	現代の教育課題を踏まえて教育実践の基盤として必要な教職理論を身につける科目 現代の教育課題に応える教育実践を構想展開するための知識技能及び指導法等を身につけるとともに理論的・実践的な研究力を育成する科目
教科等に関する科目	教科等の専門的知識技能を身につけるとともに理論的・実践的な研究力を育成する科目 教科等の指導法に関する理論的・専門的知識を身につけるとともに、理論的・実践的な研究力を育成する科目
教科領域等の実地研究に関する科目	「学校現場をフィールドとする活動」を採り入れ、実際の授業やその他の教育活動を直接に観察したり、実際に指導したりする経験をさせて、そこから教育課程、授業等の組み立て方を省察したり、説明したり、論述したりする研究力を育成する科目
自由選択	各専門領域等の授業科目から選択する。
課題研究	学生の教育研究課題を考慮して開設し、修士論文に発展させる。

このカリキュラムにより、各教科等のもとになる親学問や関連分野の理解を深めるだけでなく、教員としてそれらを活かしてどのように効果的な指導につなげていくか、子供に実生活等とのつながりを理解させるかまでも含めて指導できる力を身につけさせていきます。また、子供の育成すべき資質能力を踏まえて教科等でどのように指導を行っていくかの理解を深めることができるようにします。

修士論文の作成にあたっては、各自の研究テーマに即して、さらに教科横断的な研究も行えるよう複数の教員による指導体制を整え、今日的な教育課題の解決に資する研究テーマ及び内容となるよう指導を行っていきます。

現職教員を対象として、夜間開講の時間割編成を行っており、夜間のみ2年間で修了に必要な単位が修得できます。また、修業年限2年を3年にすることができ(授業料は2年間分)長期履修制度を設け、現場の先生方が働きながら学べる機会を提供しています。

平成29年度入試日程等

教育科学専攻

出願期間：平成28年9月1日(木)～平成28年9月8日(木) 試験期日：平成28年9月24日(土) 合格発表：平成28年10月7日(金)

教職実践専攻(教職大学院)

前期 出願期間：平成28年9月1日(木)～平成28年9月8日(木) 試験期日：平成28年9月24日(土) 合格発表：平成28年10月7日(金)
後期 出願期間：平成28年11月1日(火)～平成28年11月8日(火) 試験期日：平成28年11月27日(日) 合格発表：平成28年12月9日(金)

■学生募集要項請求方法(教育科学専攻・教職実践専攻共通)

宅郵便を希望する場合は、FAX又は電子メールでご請求ください。

件名を「大学院学生募集要項請求」とし、住所、氏名、電話番号、夜間配達希望の有無を記入のうえ送信してください。

FAX 0940(34)1313 E-mail nyushi@fukuoka-edu.ac.jp

郵送を希望する場合は、本学ホームページでご確認ください。

なお、月曜日から金曜日(祝日を除く)の8時30分から17時まで入試課窓口でも配布しています。

ホームページ ▶ <http://www.fukuoka-edu.ac.jp/>



豊かな知を創造し 力のある教員を育てる
福岡教育大学



福岡教育大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻(教職大学院)

現職教員の方々へ各キャリアステージに必要な高度な実践的指導力の修得の機会を提供します

教職実践専攻(教職大学院)の概要

福岡教育大学教職大学院では、次世代を切り拓くたくましい子どもを育てることができる、高度専門職業人の養成を目指しています。教職大学院という「新たな学びの場」で、教室の事実を教師経験の豊かな現職院生と、教員免許取得後の熱意あふれる学部卒院生(ストレートマスター)とが協働し、学び合います。そのなかで理論と実践の往還により互いの学びを深め、教育実践の力量を多様に高めることができると考えています。生徒指導・教育相談リーダーコース及び学校運営リーダーコースの修了生は、学校課題に向き合う中心的なリーダーとして、また地域の教育の要となる人材として活躍しています。

学校・地域の中核となる スクールリーダー

学校適応援助を推進する
生徒指導・教育相談
リーダーコース

学校組織を開発する
学校運営
リーダーコース

生徒指導・教育相談リーダーコースでは、将来に向け社会に貢献できる子どもを育てるため、学校心理学をベースに学校適応援助を校内で推進できるリーダーを養成します。コース内の生徒指導・教育相談スーパーリーダープログラムでは、いじめや不登校問題に関する市町村等の広域における取組を推進できる人材の養成を目指します。

学校運営リーダーコースでは、学校組織の活性化に向けて、学校改善や学校組織力の開発を促進できる学校経営的視点を持った将来のスクールリーダーを養成します。

教職経験をもつ現職院生のカリキュラム

※詳細は両コースの募集要項を参照してください。

生徒指導・教育相談リーダーコース 学校適応援助を推進するスペシャリストリーダー		学校運営リーダーコース 学校の教育活動全般を推進するジェネラルリーダー				
	学校実習	専門授業	共通授業	課題演習	専門授業	学校実習
1年前期	授業実践メンタリング基礎実習 [授業力の再点検とメンタリング] 特別支援教育実践実習 [特別支援学級での個別の支援]	(生徒指導・教育相談・キャリア教育・特別支援教育等に関する専門的 力量形成を目指す授業)	(教育課程・教科指導・ 学級経営・学校経営・学校教育と教員の在り方・ 特別支援教育に関する領域)	先行研究 実践計画	(学校組織における円滑な教育活動の推進に 寄与する経営力・調整力の獲得を目指す授業)	授業実践メンタリング基礎実習 [授業力の再点検とメンタリング] 教育連携コラボレーション実習 [幼・小・中・高の異校種体験]
1年後期	学校カウンセリング実習 [適応指導教室での個に応じた支援]			進捗状況 報告会		学校組織マネジメント実習Ⅰ [協力校での学校経営マネジメント の分析・リフレクション]
2年前期	学校適応アセスメント実習 [通常学級で個と集団の教育的二 つの把握と支援]			実践試行		学校組織マネジメント実習Ⅱ [在籍校でのスクールリーダーの業務 サポート]
2年後期	学校適応支援実習 [学校全体の学校適応援助体制の把握と改善]			中間報告会		学校組織マネジメント実習Ⅲ [在籍校でのスクールリーダーの業務 サポート]
			実践	進捗状況 報告会		
			検討・改善 成果まとめ	最終報告会		

※教育実践力開発コース(ストレートマスター対象)は下記までお問い合わせください。

教職実践専攻(教職大学院)のカリキュラム

修了に必要な単位数	区分	単位数	適 応	
修了に必要な単位数	授業	共通科目	18	ストレートマスターと現職院生が学校教育の6領域(教育課程、教科指導、生徒指導、学級・学校経営、学校教育と教員の在り方、特別支援教育)について学びます。
	コース別科目	14	各コースの特徴に基づく授業	
	課題演習	4	各人の設定するテーマに基づく2年間の実践的研究	
	学校における実習科目	12	各コースで理論と実践の往還の基盤となる継続的な実習	
	合計	48		

平成27年度 研究主題及び副題

生徒指導・教育相談リーダーコース

- 自主的によりよい生活をつくる子供の育成を目指した学級活動(2)の試み
～指導内容の重点化とクラス会議を活用した振り返り活動を通して～
- 望ましい対人関係能力を育成するための教育活動の実践的研究
～中学校におけるSEL-8Sプログラムの活用を通して～
- 確かな学力を育むための「学びのユニバーサルデザイン」による授業改善
～中学校におけるUDLガイドラインを活用したコンサルテーションを通して～
- 対人スキルアップ学習の実施とその効果の検証
～核のプログラムとショートプログラムを組み合わせたスキル定着のための手立てを通して～
- チームによる生徒指導・教育相談体制を定着させる教員の力量向上の試み
～教師の職能発達に着目した中学校における2段階の校内研修を通して～
- 家庭と学校で共に育む子どもの学校適応に関する研究
～SEL-8Sによる人間関係づくりと「共育」の取組を通して～

学校運営リーダーコース

- 小中一貫校における人材育成に関する研究の一考察
～小中一貫メンターチームのマネジメントを通して～
- ユニバーサルデザイン授業の組織的展開に関する研究
～ユニバーサルデザイン授業推進会議を中心としたマネジメントを通して～
- 小規模校のよさをいかした人材育成の研究
～キャリア別研修の導入を通じた校内研修の再編～
- 若年層教員の校内研修推進力育成に関する実践的研究
～研修委員へのメンタリングを活用した支援を通して～